

花婿向け「彼専用ゼクシィ」にさまぁ〜ずが登場！

仲良しコンビさまぁ〜ずが悩める花婿にアドバイスを送る

「短パンビーサンで結婚のあいさつ」など赤裸々に告白

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）が発行する結婚情報誌『ゼクシィ』2月号（2022年12月23日（金）発売 ※一部地域を除く）は、お笑いコンビ・さまぁ〜ずを起用した「彼専用ゼクシィ」を綴じ込み付録として発売することになりましたので、概要をお知らせいたします。

■ 三村さんのプロポーズは「自宅横になって」「結婚したいって気持ちが湧いてきた瞬間が大事」

今回の「彼専用ゼクシィ」では、花婿のさまざまな悩みについて、さまぁ〜ずのおふたりにアドバイスをいただきました。「思い切ってプロポーズしたら、彼女がすっぴんで『今じゃない』と言われてしまった」というお悩みには、「男は一生の覚悟を、そのときに決めたわけじゃないですか。それをすっぴんだから嫌だとか、俺は『うるせえ』ってなっちゃうんですよね（笑）」と三村さん。「俺は自宅で、昼の3時くらいに横になってプロポーズしました。準備しすぎてガチガチになるより、『結婚したい』って気持ちが湧いたときに言うのがいいんじゃない？」と自身の経験を踏まえてアドバイスしてくれました。



■ 短パンビーサンで結婚のあいさつに行った三村さん

結婚のあいさつで唯一許せないのは「ツッコんでくださいよぉ〜」

親への結婚あいさつで緊張してしまうというお悩みでは、三村さんが「緊張していいよ！ リラックスしてるやつより緊張してる方が信用できる」と断言。「今でも笑い話なんだけど、（親あいさつに行ったのは）夏だったから、向こうの親が『短パンとビーサンで来なさい』って言ってきて。その通りにしたら、『あいつ本当に短パンとビーサンで来た、なめてる』って、後からカミさんに言ってみたい」と苦笑していました。「自分がそんなだったから、娘の彼氏があいさつに来て大抵のことは大丈夫だと思う」と話す三村さんでしたが、大竹さんが「彼氏が『ツッコんでくださいよぉ〜ボケたんですからぁ〜』って言ってきて？」と聞くと、「それは…」と絶句していました。

2022年12月16日

出演者情報

さまぁ〜ず

東のコント職人で、約2年に一度の単独ライブは即完！数々のテレビ番組に出演し、YouTube『さまぁ〜ずちゃんねる』の登録数は61万7000人（2022年11月現在）

大竹 一樹（写真左）

コントでは“大竹ワールド”と称されるシュールなボケを展開。『M-1グランプリ』や『THE MANZAI』、『キングオブコント』の審査員も務めた。2011年に結婚し、3児のパパでもある

三村 マサカズ（写真右）

「〜かよっ！」のツッコミでおなじみ。Twitterの芯を食った言葉にフォロワーは334万人超え（2022年11月現在）。結婚26年を迎え、20代の娘と大学生の息子がいる。



リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>